

令和 4 年 6 月 2 日

## 第 2 回学校運営部会議事録要旨 (5/26 (木))

## 1. 授業を踏まえた特別教室等の配置について

- ・理科室では、高校で 4 部屋、中学で 3 部屋、さらに別の部屋が必要とあるが、それだけ必要か。
- ・探究的な学び、生徒達の興味関心、共用できるかどうか等を検討して必要数をそれぞれ最大限のことを考えている。
- ・校舎だけではなくどのような授業をするのかも並行して考えなければならない。
- ・勝高の特別教棟のことは新中学校の校舎ともリンクしている。  
→勝高の校舎だけで足りない場合は新校舎に作る必要がある。
- ・机や椅子など施設面で中高が共用することで困ることはないのか。  
→高志中高では理科室を共用しており、特に問題はないと聞いている。
- ・先生方がワーキングチーム会議で議論されていることを PTA に PR していくことも必要。

## 2. 部活動について

- ・部活動の地域移行の流れがあるがまだ不透明な部分がある。勝山としても今後考えていかないといけない。
- ・合同チームや部活動の精選が課題としてある。
- ・社会体育やスポ少などと施設利用の調整について話し合っていくことが必要である。
- ・雨や冬の場合の練習場所を考えることも必要ではないか。

## 3. 中高連携プログラムについて

- ・大学入試の変化に合わせて高校では探究学習が進んでいる。
- ・小中で取り組んできた地域の学びが、探究でようやく高校までつながったと思う。
- ・勝山は探究的な学びを先駆的にやってきた。勝高との連携も始まっており、これは勝山の子供たちが一番伸びていく道ではないか。
- ・中学生と高校生が一緒では委縮するなど意見があるがどうか。  
→そういう声を聞いたことがあるが、福井に通う子は電車もバスも一緒だし、特に問題はない。
- ・勝高生は、後輩にたくさん入ってきて欲しいという気持ちでいる。その気持ちを上手に伝えるのが高校生にとっても勉強だし中学生にとってもプラスの面で、それがその場でできる。